



## 朝日新聞

### 福祉・看護など 交流促進へ協定

関西福祉大・上郡高

少子高齢化を背景に福祉、看護、教育の各分野に力を入れる関西福祉大学（赤穂市）と県立上郡高校が交流を深めるための協定を結んだ。

これまでも両校は、大学教員による高校での出張講義や大学のゼミに高校生が短期間加わるインターンシップなどで交流してきた。今後、部活動の交流や施設の相互利用を進めたり、大学の授業を高校生が受けたりするほか、単位互換や入学優先枠なども検討する。関西福祉大はこの春、発達教育学部を新設し社会福

祉、看護と合わせて3学部となる。上郡高校は2015年度に、普通科生の一部が所属する生命科学探究類型を健康科学類型に改編する。分野が重なるため、高校側が協定を持ちかけた。松崎隆幸校長は「これらの分野に地元で進みたい生徒が増えている」、安井秀作学長は「地域の活性化に役立てたい」と話した。